

2面	新しい教育プランを策定しています／教えて用務さん どんな仕事をしているの？
3面	新たな学校づくりを進めています／小中学校で校舎の改修 工事が終わりました
4面	町田の歴史が学べる2つの施設 の展示がリニューアル

まちだの教育

2023年
3月21日

No. 111



発行:町田市教育委員会 編集:学校教育部 教育総務課 ☎194-8520 町田市森野2-2-22 TEL 042・722・3111 ホームページ <http://www.city.machida.tokyo.jp>

小・中学生のキャリア教育の取組を紹介します！

教育委員会は、子どもたちが自分の良さや可能性を見つけ、人と関わりながらたくましく生きる力を育むため、キャリア教育推進事業に取り組んでいます。2005年から行っている職場体験を中心に、新たに金融教育、起業家教育等、各教科の学習と関連付けた取組を推進することで、社会的自立・職業的自立の基盤となる能力の育成を目指しています。

お問い合わせ 指導課 ☎042・724・2154

職場体験

多くの事業所にご協力いただき、中学2年生が実際に仕事を体験する「職場体験」を実施しています。子どもたちにとって、「働く」ということがどういうことか、進路を考える大きなきっかけとなっています。

新型コロナウイルス感染症の影響により、2020年度から実施できていませんでしたが、2023年度の再開に向け、準備を進めています。

事業者の方へ

生徒の受入にご協力いただける事業者の方を募集しています。詳細は、まちだ子育てサイトをご覧ください。

町田市 職場体験

検索

販売体験(起業家教育)

子どもたちが、学校内で栽培した野菜など学校に関連のあるものを、多くの方の手に取ってもらえるよう創意工夫し、実際に販売を行います。

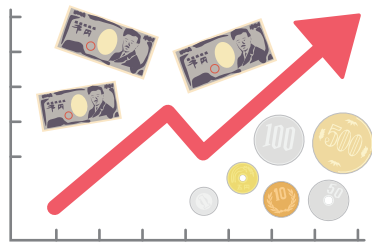
グループで協力して問題を解決する力や、販売にあたって様々な方と関わることで、マナーやコミュニケーション力を身につけます。



金融教育

成人年齢の18歳への引き下げや、高校における金融教育の必修化に伴い、市内企業とも連携した町田市独自の金融教育を展開しています。

株式投資やクレジットカードの仕組みといったお金に関する基本的な知識や、金融トラブルに巻き込まれないために身に付けるべきことなどの講義を、市内中学校で実施しています。



経営シミュレーション

子どもたちがグループを組み、会社を経営する意思決定シミュレーションを実施しています。

単価や製造数などをグループで話し合い、売り上げを競います。

グループの中での自分の役割を考えることや、異なる考えを持つ人と協力することを学びます。



夏休みワークショップ

2022年夏休みに公募によるワークショップを2回開催しました。

第1回は町田市バイオエネルギーセンターを見学した後、環境をテーマにグループワークを行いました。子どもたちにとって将来の環境を考える必要性を知り、持続可能な社会とは何かを考えるきっかけとなりました。

第2回は絵本の魅力を紹介する「ブックトーク」を通し、自らの思いや考え、持ち味を表現する力の育成を目指しました。



公式動画

キャリア教育について、動画で取組を紹介しています。



学校支援ボランティア感謝状贈呈式を開催しました

町田市ではたくさんの市民の方々に、学校支援ボランティアとして子どもたちの育成にご支援いただいています。日頃の感謝の気持ちを表すため、「町田市学校支援ボランティア感謝状贈呈式」を開催しました。今年度の贈呈者は、個人の部28名、団体の部10団体です。教育長から、これまでの活動に感謝する言葉とともに、感謝状を贈呈しました。

お問い合わせ 指導課 学校支援センター ☎042・724・4069

～感謝状を贈られた方の活動紹介～



感謝状贈呈式



環境学習



昔の建物・歴史遺産の解説



通学時の見守り



天蚕の学習



福祉体験

2023年度からは、すべての町田市立小中学校に学校支援ボランティアを含む地域学校協働本部を設置して、学校と地域が、より強固に連携・協働した地域学校協働活動を進めていきます。引き続き、ご協力をお願いいたします。

学校でのいじめに関するご相談は

障がいがある児童・生徒の就学・進学に関するご相談は

子どもの教育上の問題に関するご相談は

● いじめ110番：042・724・2867 ● 就学相談：042・793・3057 ● 教育相談：042・792・6546

新しい教育プランを策定しています

教育委員会では、「(仮称)町田市教育プラン2024-2028」の骨子を確定しました。「(仮称)町田市教育プラン2024-2028」には、この骨子に定める教育目標の実現に向けて2024年度から2028年度までの5年間に取り組む内容を示していきます。

お問い合わせ 教育総務課 ☎ 042・724・2172

教育目標

「自ら学び、あなたと学び、ともに創る町田の未来」

町田市教育委員会は、全ての市民一人ひとりが、学びを通して自らの生きがいを見つけ、他者への理解を深め、学び合うことで、自らが望む未来を創造することができる地域社会の構築を目指します。

基本方針Ⅰ 未来を切り拓くために生きる力を育む

- ◆えいごのまちだ事業の推進
- ◆子どもが自ら発信できる機会の充実
- ◆ICTを活用した学びの充実
- ◆プログラミング教育や科学教育の推進
- ◆学びのきっかけづくり、学びの入口の充実
- …など



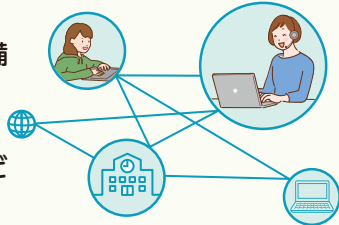
基本方針Ⅱ 一人ひとりの多様な学びを推進する

- ◆不登校児童・生徒支援の充実
- ◆特別支援教育の充実
- ◆日本語指導体制の整備
- ◆図書館の障がい者向けサービスの充実
- …など



基本方針Ⅲ 将来にわたり学ぶことができる環境を整備する

- ◆新たな学校づくりの推進
- ◆不登校児童・生徒の学習環境の整備
- ◆生涯学習情報のデジタル化
- ◆図書館再編と運営体制の構築
- …など



基本方針Ⅳ 地域とともに学ぶ力を高める

- ◆コミュニティ・スクールの活性化
- ◆教員の働きやすさの向上
- ◆部活動の地域連携の推進
- ◆リカレント教育情報の提供
- ◆学習成果を生かす学びのネットワークの構築
- …など



計画策定への取組

2022年
 ★学校関係者等へのヒアリング(6月)
 ★町田の教育に関するアンケート調査(7月)
 ★町田の教育に関する市民意見募集(8月)
 ★町田市生涯学習及び図書館に関する市民意識調査(9月)

2023年
 ★「(仮称)町田市教育プラン2024-2028」骨子確定(2月)
 ★「(仮称)町田市教育プラン2024-2028」原案決定(8月)
 ★パブリックコメント実施(10月)

2024年
 ★「(仮称)町田市教育プラン2024-2028」策定(2月)

どんな仕事をしているの??

教えて用務さん

学校を利用する人が安全で気持ちよく過ごせるよう、「学校用務職員」がさまざまな仕事をしています。今回はその仕事の一部をご紹介します。

お問い合わせ 施設課(学校用務) ☎ 042・724・5831

たまに廊下で見かけるけど何をしているの?

今は廊下の掃除中。ほかに、階段、昇降口、窓ガラス、エアコンのフィルターなど学校のさまざまな場所を毎日きれいにしています。

道路工事で見たことがあるけど、なんで学校でやっているの?

古くなった地面はでこぼこになってしまうことがありますよね。みんながつまづいて転ばないように、平らにする工事をしています。

何を背負っているの? ランドセルより重い?

これはエンジン式ブローア。落ち葉を吹き飛ばして集める道具です。ランドセルより重いけど、仕事が速く進むので使っています。

黄色い車、おもしろい形だけどどんな時に使うの?

この車は高所作業車。木が大きくなってくると、枝が落ちたり木が倒れたりすることがあるので、危ない木があったら切っています。

用務さんからのお願い

作業をしているときは危ないから近寄らないでくださいね。

●他にもこんな仕事をしています●

- 校庭の整備
- 除草
- 蜂や害虫の駆除
- 椅子や机、扉、サッシ等の修繕
- 棚や掲示板の製作
- 校門、フェンスの修理や塗装
- ワックス塗布
- ゴミの分別処理
- 冷暖房設備などの季節対策
- 水道、蛇口、給水管、バルブの点検や交換
- 電気機器、防火設備の確認
- その他、不具合箇所の点検、修理はもちろん、学校行事の支援もしています。

新たな学校づくりを進めています！

～子どもも大人も ともに学び、ともに育つ 学び舎づくり～



まちだの新たな学校づくり
Machida New School Project 2040

お問い合わせ

新たな学校づくり推進課
☎ 042・785・5471

教育委員会では、学校をこれからの子どもたちにとってより良い教育環境にしていくとともに、地域の活動拠点としてより利用しやすくする取組を進めています。2023年3月に地区ごとの「新たな学校づくり基本計画」を策定しました。引き続き新たな学校の開校に向けて準備を進めていきます。

5地区の「新たな学校づくり基本計画」を策定しました

「新たな学校づくり推進計画」に基づき、本町田(2025・2028年度統合)、南成瀬(2025年度統合)、鶴川東(2026年度統合)、鶴川西(2026年度統合)、南第一小学校の5地区で、保護者、地域、学校協力者、教員それぞれを代表する方々と学校統合や建替え等に向けた検討を重ねてきました。教育委員会では、検討会からの報告書を受け、地区ごとの「新たな学校づくり基本計画」を策定しました。今後、基本計画の説明会を5地区で開催します。開催日や場所については、町田市ホームページなどでお知らせします。

基本計画とは？

推進計画を踏まえて、各地区の「新たな学校づくり」を具体的に推進するため、学校の統合や建替え等に向けて、取組みの方向性・内容・スケジュールを定めたものです。

「主な取組み事項」

- ①施設整備
- ②通学関連
- ③児童への配慮
- ④歴史の継承
- ⑤校歌・校章など



各地区の基本計画は二次元コードからご覧いただけます。





南第一小学校の建替えスケジュールが変わります

南第一小学校は敷地が狭く、南中学校に建設する仮校舎を使用し、建替え工事を行います。建替え期間中、南第一小学校の児童は、南中学校の仮校舎で学びます。仮校舎を建設する際に必要な、南中学校の既存不適格是正工事※やバリアフリー化を進めるためのエレベーター工事に要する期間が長くなったことから、スケジュールを2年先送りにしました。

※建築基準法の改正などにより現行法規に適合していない建築物を、増築などを行うタイミングで現行法規に適合させるための工事です。

変更後の南第一小学校の建替え及び仮校舎使用スケジュール (単位は年度)

		2022	2023	2024	2025	2026	2027	2028	2029	2030	2031
当初のスケジュール	南一小	既存校舎			新校舎建設			☆新校舎使用			
	南中				既存校舎						
変更後のスケジュール	南一小			既存校舎			新校舎建設	☆新校舎使用			
	南中			仮校舎建設	仮校舎使用		既存校舎				

小中学校で校舎の改修工事が終わりました！

お問い合わせ 施設課 ☎ 042・724・2553

中規模改修工事

建築後または改修後30年程度経過している学校の老朽化対策として、外壁・屋上防水の改修や空調設備機器などの更新を行っています。2023年1月に鶴間小学校、成瀬台中学校の2校の工事が終わりました。

鶴間小学校

工期：2020年3月～2023年1月



改修後の外壁



改修後の屋上防水

成瀬台中学校

工期：2020年3月～2023年1月



改修後の外壁



改修後の屋上防水

防音復旧工事

航空機の騒音を遮るため窓を閉めたときでも、快適な環境となるよう、老朽化した空調設備の改修等を行いました。

町田第二中学校

工期：2021年9月～2022年12月



←改修後の室外機



改修後の室内機→

町田第二中学校の防音復旧工事は防衛省の補助金を活用して実施しました。



防衛省と地域社会との協力を象徴するエンブレム

町田市立自由民権資料館

(町田市野津田町897 ☎ 042-734-4508)



町田の歴史資料を一堂に集め、町田の歴史を学べる展示空間が新たにオープンしました！ 先行リニューアルした自由民権運動の展示とともに、はじめての方でもわかりやすい内容となっています。

館内にWi-Fi環境を整え、町田デジタルミュージアムと連動して展示を楽しむこともできます。

町田の歴史を学べる資料館へ、ぜひお越しください。

Jiyu Minken



「自由」の盃

Archaeology



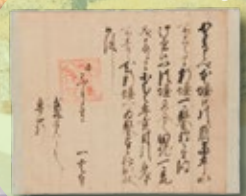
深鉢形土器

Folklore



足踏み脱穀機

History



北条氏照朱印状

町田の歴史が学べる2つの施設の
展示がリニューアル！

町田市考古資料室

(町田市下小山田町4016 ☎ 042-797-9661 開室日のみ)



町田市で発掘された土器などを展示している町田市考古資料室がリニューアルオープン！

市内で発見されている遺跡の8割が縄文時代の遺跡であることから、「縄文のまちだ」をテーマに縄文時代の資料を中心とした展示に変わりました。

プロジェクターの導入や町田デジタルミュージアムとの連動などデジタルツールを活用し、学芸員の解説がなくても楽しめる展示となっています。



深鉢形土器



中空土偶頭部



所在地：山崎町1050-3付近

文化財の説明板も
リニューアル！

町田市指定旧跡伝鎌倉井戸（鎌倉古道推定地）の説明板の内容を刷新しました！説明板を目印に地域の歴史散策をしてみませんか。

町田デジタル
ミュージアム



こちらもオススメ！



お問い合わせ
生涯学習総務課 歴史資源担当
☎ 042・724・2554

まちだ縄文
キャラクター
「まっくう」

旧石器

縄文

弥生

古墳

奈良

平安

鎌倉

室町

安土桃山

江戸

明治

大正

昭和

リサイクル適性 (A)

この印刷物は、印刷用の紙へリサイクルできます。

この広報紙は、UDフォントを使用しています。

この広報紙は、86,600部作成し、1部あたりの単価は4円です。(職員人件費を含みます。)